



Preparation for WCh and Olympics 2012



Pabellon de Bal



STEPS

prepared by

Ramón Gallego

IHF Playing Rules and Referees Commission

Fotos: IHF-G. Ensari

IHF-PRC Edition: 2012

M Prause-R Gallego-R Bürgi-B Jensen-D Tawakoli

International Handball Federation

Chart 1



Preparation for WCh and Olympics 2012



ステップは永遠の課題である
競技規則を変更するわけではない
「感覚」を身につけるだけでは十分ではない
必要なのは「努力すること」「映像を見ること」そして「分析すること」



Preparation for WCh and Olympics 2012



競技規則でステップについて何が書かれているか？
どこに書かれているか？

7 の 3

次のことは許される
ボールを持って最高 3 歩まで動くこと (13:1a)。
次の場合に 1 歩動いたと見なす

(以下 a ~ d の 4 項目):



Preparation for WCh and Olympics 2012



7 の 3a)

両足を床につけて立っているプレイヤーが、片足をあげて再びその足をおろしたとき

1 歩



あるいは片足を他の場所へ移動させたとき

1 歩





Preparation for WCh and Olympics 2012



7 の 3b)

プレーヤーが片足だけを床につけていて、ボールをキャッチした後に他の足を床につけたとき。





Preparation for WCh and Olympics 2012



7 の 3c)

ジャンプしたプレーヤーが片足で着地し、その後に同じ足でジャンプして着地するか

1 歩

0 歩



他の足を床につけたとき

1 歩

0 歩





Preparation for WCh and Olympics 2012



7 の 3c) に関連して，最新のIHFからの通達事項

『ドリブルが終了した後の1歩は，例外なく"1歩"と数える』

How many steps?



Video 18:

ドリブルの後，空中でボールを保持したあと，4歩進んでいる



Preparation for WCh and Olympics 2012



7 の 3d)

ジャンプしたプレーヤーが両足で同時に着地し、その後に片足をあげて再びその足をおろしたとき

1 歩

0 歩



あるいは片足を他の場所に移動させたとき

1 歩

0 歩





**この規則と関連が
あるのは:**



段階的罰則の適用,

アドバンテージルール,

7 m スロー,

得点,

レフェリーの素早い笛の
タイミング,

レフェリーのチームワーク

他にも??



ステップに関する 4 つの課題 :

1. **ステップ後の得点**
2. **シュート動作中のステップ**
3. **1対1 攻防中でのステップ(過程における違反の有無)**
4. **防御側プレイヤーから離れてのステップ**



Preparation for WCh and Olympics 2012



1. ステップ後の得点



Video 23:
攻撃側のステップ 段階罰 決して得点にしてはならない



Video 25:
ステップが2回 なぜ得点になる コートレフェリー！
集中せよ！！



Video 40:
得点前にステップ
典型的な「2歩 + 接触 + 2歩」の場面！！



Preparation for WCh and Olympics 2012



1. ステップ後の得点



Video 62:
4 歩



Video 74:
3 歩 + 違反を受け + 2 歩
得点ではなく攻撃側のフリースロー



Video 75:
3 歩 + 違反を受け + 1 歩
退場はよいが、7 m スローにすべきで、得点ではない



Preparation for WCh and Olympics 2012



1. ステップ後の得点



Video 93:
4 歩の後得点 明らかなミス



Video 95:
4 歩の後得点 「2 歩 + 2 歩」の典型



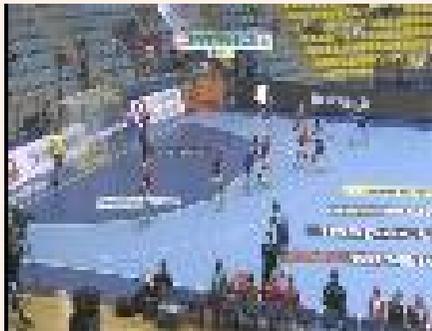
Video 113:
7 歩の後の得点を決して認めてはならない。
集中して、素早く判定すべき



Preparation for WCh and Olympics 2012



2. シュート動作中のステップ



Video 29:
3 歩目の時違反を受ける 日本のフリースロー



Video 31:
4 歩目の後着地している フリースローが妥当



Video 32:
5 歩の後シュート 得点にはしてはならない
集中力！ そしてペアリングでカバーせよ！！



Preparation for WCh and Olympics 2012



2. シュート動作中のステップ



Video 63:
典型的な「2歩 + 2歩」 得点にはならない



Video 117:
韓国選手のステップ 「2歩 + 2歩」



Video 120:
シュート前に4歩 得点でない 7m スローでもない



Preparation for WCh and Olympics 2012



3.1 対1 攻防中でのステップ(過程における違反の有無)



Video 5:
5歩 幸いにしてノーゴール



Video 8:
3歩 プレーを継続させるべき



Video 26:
3歩の後違反, それから2歩 フリースローにすべき



Preparation for WCh and Olympics 2012



3.1 対1 攻防中でのステップ(過程における違反の有無)



Video 58:
防御側プレイヤーに違反はなく, 5 - 6 歩



Video 65:
1 4 歩
2 背後からのプッシング 段階罰を判定するには遅すぎる



Video 81:
残り2分で 4 歩 27 対28 コートレフェリーのいい集中力



Preparation for WCh and Olympics 2012



3.1 対1 攻防中でのステップ(過程における違反の有無)



Video 102:

キューバ選手は5歩 違反はあるがステップである





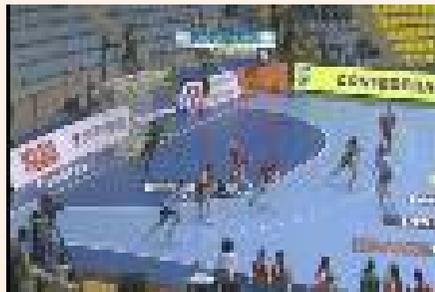
Preparation for WCh and Olympics 2012



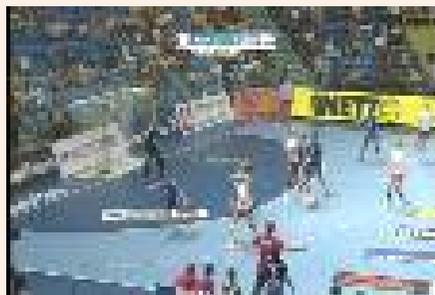
4. 防御側プレーヤーから離れてのステップ



Video 37:
4 歩目の直前にボールをドリブルしている 3 歩で OK



Video 52:
中盤のステップを判定すれば 2 分間退場にはならない
でも、シュート場面の防御行為は危険である



Video 107:
4 歩



Preparation for WCh and Olympics 2012



4. 防御側プレーヤーから離れてのステップ



Video 110:

- 1 韓国のステップはセーフ そのままスローインでよい
- 2 アンゴラのステップもセーフ 得点でよい



Video 115:

ドイツ6番の2度に渡るステップが見逃された
モンテネグロのコーチのゼスチャーの方がいいタイミング



Video 116:

韓国選手のステップではなく、プレーは継続させるべき
なぜ、ゴールレフェリーが判定する？ 役割分担は？



Preparation for WCh and Olympics 2012



4. 防御側プレイヤーから離れてのステップ



Video 122:
アンゴラ選手は 4 歩
なので、アドバンテー
ジにすべきではない
ゴールレフェリーのゼ
スチャーも不適切



Video 123:
6 歩なのでアドバン
テージは不適切
フリースローにすべき
この場面でどちらのレ
フェリーに責任があ
る？





上達のために必要なことは？

ルールを知ること

努力する, トレーニング, DVD を見る, 生で試合を見る

場面の分析 (普通の早さ, スローで)

チームの練習に参加

典型的なステップの場面 (例えば 2 歩 + 2 歩など) を覚える

ペアのチームワーク

集中力!! (両レフェリー)



Preparation for WCh and Olympics 2012

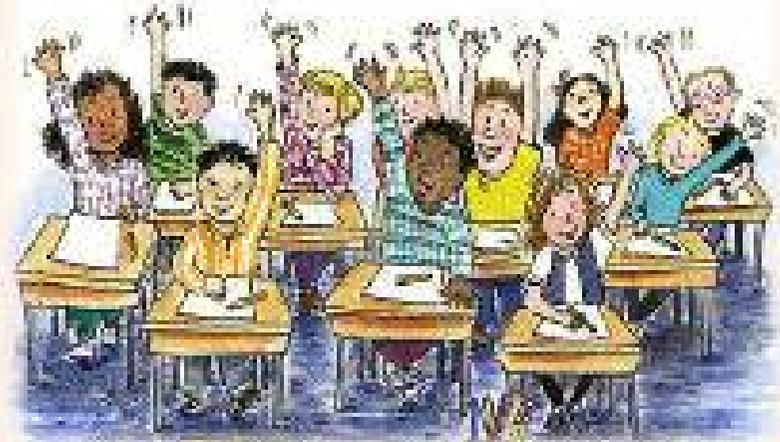


聞いたことは、忘れる。

見たことは、覚える。

やったことは、わかる。

孔子



Thank you very much